

アース化研 株式会社



シラスバルーンペイント 製品で地球温暖化防止

鹿児島県
薩摩川内市宮崎町2052

代表取締役
松若 譲二

1988年(昭和63年)設立
0996-20-5935

[http:// earth-kaken.com](http://earth-kaken.com)

シラスバルーンの特徴を利用した断熱・遮熱塗料（シラスバルーンペイント）及び、その塗料の特徴を活かした応用製品で省エネや快適性を提供。

南九州の地域資源であるシラスの活用

シラスバルーンは、シラスを強熱して膨らませ、中空体にしたもので、塗料に配合すると断熱性能等の機能が強化される。約20年前からシラスバルーンを配合した塗料の開発研究に取り組み、遮熱・断熱塗料「シラスバルーンペイント」とこれを応用したエコ製品を開発した。

地球温暖化防止に役立つ性能

シラスバルーンペイントは、シラスバルーンの活用と日射反射技術の複合化で遮熱・断熱機能を強化し、製品の差別化を果たしている。公設試験研究機関の支援により機能を確認し、試験施工等を通してユーザーのニーズを取り入れ、製品を改良してきた。市場からの信頼を得て、シラスバルーンペイントの施工面積は、累計で約11万㎡になった。

さらなるエコ製品の開発をめざして

これからも環境ビジネスの市場規模拡大が期待されることから、原材料の供給は地元業者との連携を、生産力については公設試や地元商工会議所等との連携をそれぞれ強化することで、地球温暖化対策に寄与するエコ製品の開発と販路拡大を図っていく。



シラスバルーンペイントの施工例（国際大会競技施設）



シラスバルーンペイントと応用製品

軽キャンピングカーという 新市場の創造に成功

有限会社 バンショップ ・ミカミ



鹿児島県

曾於市財部町下財部5461-4

代表取締役

見上 喜美雄

1999年(平成11年)設立

0986-72-3428

<http://www.vs-mikami.com>

ユーザー目線で、従来のキャンピングカーの概念を覆す。

顧客の夢に応えたい

近年の「安・近・短」のトレンドもあり、キャンピングカーの購入希望層は国内でも着実に広がりを見せているが、実際の登録台数は全国でも5万台にとどまる。

その背景としては、キャンピングカーが『2台目』での購入となる点が多い。実際、通勤やスーパーでの買い物に大型のキャンピングカーを利用することは、我が国では現実的でない。諸税の負担や燃料費などの維持費に加え、都市部では駐車場の確保も容易ではない。

「キャンピングカーが欲しいけど…」という顧客の声をニーズと捉えた同社社長は、軽自動車をベースに開発をスタート。斬新なコンセプトと、実用性・経済性・デザイン性を軽自動車の規格内で融合させた点が評価され、2005年の発売当初から注目を浴びる。同業者の参入も相次いでおり「軽キャンピングカー」という新市場の創出者として確固たる地位を築いている。

徹底的なユーザー目線で「日常」と「週末」を両立

開発コンセプトは、徹底したユーザー目線だ。

試行錯誤を重ねて車高を2m以下に抑え、燃費向上のためにアルミ材を使い、内装は近隣の木材加工業者に外注して質感を高めるなどの工夫を重ねた。さらに、一台目としての購入層を意識して、デザインにもこだわり、豊富なカラーバリエーションを準備した。

その結果、燃費や諸経費、駐車場、とりまわしの良さなど軽自動車としてのメリットを十分に維持しつつ、家族でのキャンプ利用に必要な十分な居住環境を実現。その上で、車両価格も低価格を実現。ユーザーから高い支持を得ている。

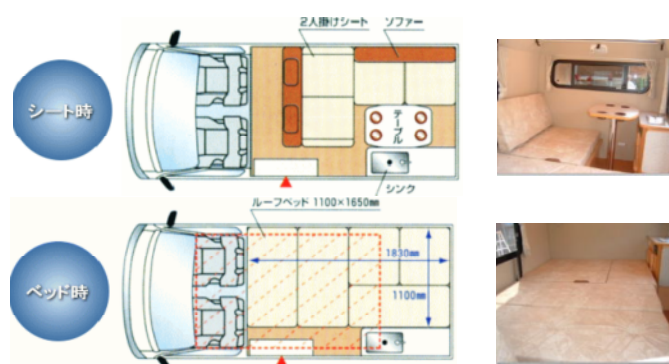


ミニカーでも発売されている



コンパクトな快適スペースを実現

サイドオーニング装着車



シート時

ベッド時